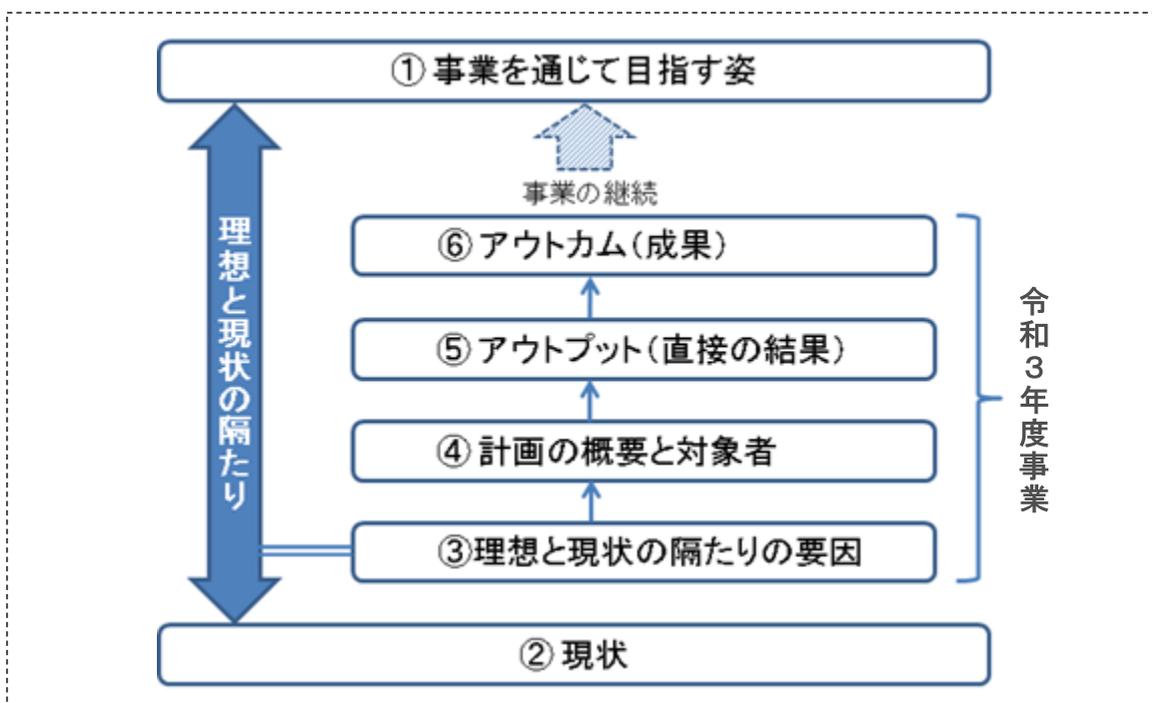


事業計画書

事業名	笠岡ライター育成事業～高梁川流域ライター塾～	
グループ名	高梁川流域ライター塾実行委員会	
代表 団体	名称	一般社団法人はれとこ
	住所	岡山県倉敷市中央二丁目13番3号
	担当者	代表理事 戸井健吾
	電話番号	080-7494-3220
	E-mail	contact@haretoco.or.jp

◆ 記入する項目の関係図

次の図は、この事業計画書の各項目の関係を示したものです。以下、この図を意識しながら、各項目に記入する内容を検討してください。



◆ アウトプット（直接の結果）とアウトカム（成果）について

アウトプットとは 事業の直接の結果であり、事業を通じて、どれだけの人に対し、どのようなサービスが提供されたかをいいます。

アウトカムとは 事業の成果であり、アウトプットが地域や社会、人にもたらす変化や効果をいいます。事業はこのアウトカムを生み出せるように計画します。アウトカムには、アウトプットに直結した短期のものと、目指す姿へつながる長期のものがあります。

アウトプットとアウトカムの関係

事業を実施すると、まず、○○○というアウトプットが生じ、次にその成果として、△△△というアウトカムが生じる関係にあります。

事業実施→アウトプット→アウトカム

◆ アウトプットとアウトカムの例

事業名	活動	アウトプット	アウトカム（短期）	アウトカム（長期）
学習支援事業	学習会の開催	月4回，各回20名参加	参加者の学習意欲の向上	家庭での学習習慣の定着
就労支援事業	冊子作成・配布	1千冊作成，800人に配布	就労に必要な知識の習得	就労の定着，経済的自立
保護者支援事業	居場所の運営	週2回，各回15名参加	育児の負担感の緩和	子どもの健やかな成長
移動支援事業	高齢者の送迎	週2回，各回5名利用	移動手段の選択肢の増加	移動困難者の減少

1 事業を通じて目指す姿

事業を通じて目指す姿や，事業を実施する目的はどのようなものですか。事業の実施により，地域課題が改善に向かった後，「どのような地域・人が，どのような状態になっていることを目指すのか」について，具体的に記入してください。

自分たちが住む地域（本事業においては主に笠岡市）の魅力を知ろうとする人が増え、それを共有する手段として、ブログ・SNS などによる情報発信を行う人が増えること。

さらに、地域に関する情報発信を行う地域 Web メディア・フリーペーパーなどを自ら立ち上げ、セミナー等を開催し情報発信者を育成する、または既に運営している団体と協業して、効果的な情報発信を行えるようになることを目指す。

2 現状

1「事業を通じて目指す姿」と比べて，現状はどのような状況にありますか。「どのような地域・人が，どのような状況にあるのか」について，具体的に記入してください。

自分たちが住む地域の魅力はなんとなく理解しているし、「いいところ」だと思っているが、情報発信を「自分たちで」行うという意識は薄く、必要性も認識していない。

3 目指す姿と現状の隔たりの要因

1「事業を通じて目指す姿」と2「現状」との隔たりを生み出している，主な原因はどのようなものと考えますか。

地域情報を発信するための、スキル（ライティングなど）を持ち合わせていない。持っていたとしても、「知っている人に仕事が集中する傾向」があることから、有識者も積極的に動こうとしない傾向にあると考える。

このため、まずはより多くの人々が知識を得て、協力して情報発信できるようになることを目指すのが、当面の取り組みとなる。

4 計画の概要と対象者（令和3年度）

(1) 事業の形式

次のいずれか該当する事業の形式に☑をしてください（両方でも可）。

- 実践を通じてグループ内でノウハウを受け継ぐ事業
- グループ内の団体それぞれが持つノウハウを持ち寄り、地域の新たな催しや地域資源を開発する事業

(2) 計画の概要

3 「目指す姿と現状の隔たりの要因」を取り除くため、どのような事業を実施しますか。
「どのような地域・人に対して、どのような活動を行うのか」について、簡潔に記入してください。（※計画の詳細は下記7に記入してください）。

一般社団法人はれとこと一般社団法人かさおか教育 DMO は、それぞれのノウハウ・コミュニティを持ちよって、笠岡市内で全8回のセミナー「高梁川流域ライター塾」を開催する。

5 アウトプット（直接の結果）

(1) 事業を通じて提供するサービス

事業を通じて、「どのような地域・人に対し、どのようなサービスを提供するのか」について、具体的に記入してください。

笠岡市（またはその近隣）の住民で、情報発信に興味がある、または既に行っている人に対して、地域コミュニティ Web メディア「倉敷とことこ・備後とことこ」の運営ノウハウ・ライティング・撮影スキルなどを伝える、全8回のセミナー「高梁川流域ライター塾」を開催する

(2) アウトプットを測る指標と数値目標

事業のアウトプットを測る指標はどのようなものですか。「どのような項目が、現状は

指標	現状の数値	事業実施後の数値目標
セミナーの参加者数	0人	30人 ※第1回

どの程度で、それをどの程度にしたいのか」について、具体的に記入してください。

(3) アウトプットの測定方法

事業を通じて、アウトプットを測る指標をどのように測りますか。数値目標の達成状況を把握できる、具体的な方法を記入してください。

セミナーの参加者数を数える

6 アウトカム（事業の成果）**(1) 長期のアウトカム**

1 「事業を通じて目指す姿」の一段階手前の状況はどのようなものですか。最終的に実現しようとしている、地域・人の変化や効果を具体的に記入してください。

住民・団体が、地域情報発信の必要性を認識し、お互いに協力して「自分達で」情報発信をできるようになること。

(2) 短期のアウトカム

今年度の事業のアウトプットを通じて、実現したい成果はどのようなものですか。アウトプットから今年度中に導かれる地域・人の変化や効果を具体的に記入してください。

情報発信活動に関心が増し、個人、団体名義で、既存 Web メディアにおいて寄稿、ライター活動を行う笠岡市内の個人・団体の数が増加すること。

(3) 短期のアウトカムを測る指標と数値目標

事業のアウトカムを測る指標はどのようなものですか。「どのような項目が、現状はどの程度で、それをどの程度にしたいのか」について、具体的に記入してください。

指標	現状の数値	事業実施後の数値目標
「笠岡市市民活動支援センター」団体登録されており (2021年4月現在79団体)、Webで継続的に地域の情報を発信している団体	2団体	5団体

7 計画の詳細

(1) 事業の具体的な内容

※内容、対象者、実施期間、実施場所、ねらい等を具体的に記入してください。

【セミナー実施】

<セミナーの内容(仮)>

第1回：とことこシリーズとは？求めるライター像

第2回：ライティングスキル講座

第3回：写真スキル講座

第4回：写真实技講座

第5回：地域メディアライターの極意（現役ライターの活動紹介）

第6回：ライターも知っておくべき税の知識

第7回：ロールプレイング

第8回：記事作成 実践ワーク

※セミナーは全て会場・オンラインどちらでも参加可能な、ハイブリッド型で開催

【広報】

・チラシの作成

・Webメディア「備後とことこ」内、および一般社団法人かさおか教育DMO HP内に特設ページを作成

・笠岡市による広報（予定）

※笠岡市から後援を受ける予定（申請中）

(2) 事業のスケジュール（準備～実施～報告）

7月	セミナー企画の詳細検討
8月	チラシ作成 印刷会社に発注
9月	広報開始
10月	高梁川流域ライター塾（第1回～第4回）
11月	高梁川流域ライター塾（第5回～第8回）
3月	事業報告書提出

8 ノウハウとその有効性

ノウハウとは、団体が過去に実施した活動の中で習得したり、成功や失敗の経験から得たりした、地域の課題解決に有効な手法や技術などの蓄積を言います。それぞれの団体が有するノウハウの内容と、それを事業にどのように活かせるのかについて、具体的に記入してください。

【一般社団法人はれとこ】

平成 30 年 7 月豪雨以来、Web メディア「倉敷とことこ」に代表される、地域コミュニティ Web メディアの運営、社会福祉協議会などと連携した災害時の情報発信支援などを行っている。2019 年の法人化後、笠岡市を含む「備後とことこ」を 2020 年 9 月に開設。情報発信・ICT 活用に関して実践経験が豊富で、ライター塾はノウハウ共有の場として活かすことができる。

2021 年 2 月～3 月にかけて、一般社団法人高梁川流域学校からの委託事業として「高梁川流域ライター塾」を開催し、4 名のライターを輩出している。

【一般社団法人かさおか教育 DMO】

令和 2 年 6 月の設立以来、笠岡市を中心として、地域で輝く大人と子ども達をつなげる活動を行う。令和 2 年 11 月には「【中・高生向け】物事の捉え方が変わる、意識の持ち方～モチベーションにドライブをかけよう～」で基調講演と地域で活躍している社会人とのグループワークを行う。

令和 3 年 3 月には、笠岡市内で活躍する社会人を紹介する冊子「人物図鑑」を制作し、笠岡市内の県立および私立高校の全生徒に配布した。

9 事業完了後の取り組み

補助金の交付条件として、事業の完了後1年以内に、事業の成果を活かした取り組みを実施することとしています。事業の成果が継続して地域に根付くのに有効な取り組みであれば、その規模や内容は問いません。事業完了後に予定している取り組みの内容を具体的に記入してください。

(1) 事業の実施主体となる団体名

一般社団法人かさおか教育 DMO

(2) 事業完了後の取り組みの概要

本事業において作成した「ライター塾の開催マニュアル」に基づき、ライター塾を開催する。ライター塾に参加した受講生のスキルを継続的に維持およびレベルアップするため、Webメディアを提供する。

10 SDGs との関係

次のSDGsの17のゴールのうち、申請する事業に関する番号を選び、1～2個記入してください。なお、当補助金の要件を満たせば17（パートナーシップで目標を達成しよう）に該当しますので、あらかじめ記入しています。

① 1 7 ② 1 1 ③ _____

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

2030年に向けて世界が合意した持続可能な開発目標です。経済・社会・環境の諸課題の統合的な解決を目指し、17のゴールは基本コンセプトである「だれ一人取り残さない」を実現するために、分野別の目標としてまとめたものです。

17 パートナーシップで目標を達成しよう



収支予算書

	所属・役職	氏名
経理責任者	一般社団法人はれとこ 代表理事	戸井健吾
経理担当者	一般社団法人はれとこ 理事	岡本康史

1 収入の部

科目	内訳	金額(円)	積算根拠
補助金		750,000	※千円未満切り捨て, 上限 750 千円
その他		0	
収入合計		0	(支出合計と一致)

2 支出の部

科目	内訳	金額(円)	積算根拠
人件費	企画詳細検討	98,000	900 円×3h×9 日×4 人
	マニュアル作成	22,000	900 円×8h×3 日×1 人
	セミナー資料作成	44,000	900 円×8h×3 日×1 人×2 回分
	当日運営スタッフ	58,000	900 円×4h×8 日×2 人
謝金	セミナー講師	150,000	25,000 円×6 回
旅費交通費	交通費	0	
消耗品費	配付資料印刷費	5,000	1 枚 1 円×20 枚×30 部×8 回
印刷製本費	チラシ印刷	8,000	A4 両面印刷 1,000 部
通信運搬費		0	
保険料		0	
使用料・賃借料	会場使用料	15,000	
委託料	チラシ制作	35,000	
	HP 制作	35,000	
	音響・配信	200,000	25,000 円×8 回
	動画制作	80,000	10,000 円×8 回 (アーカイブ動画)
対象経費計		750,000	
その他		0	
対象外経費計		0	
支出合計		750,000	(収入合計と一致)

※金額は切り上げて千円単位で記入してください。